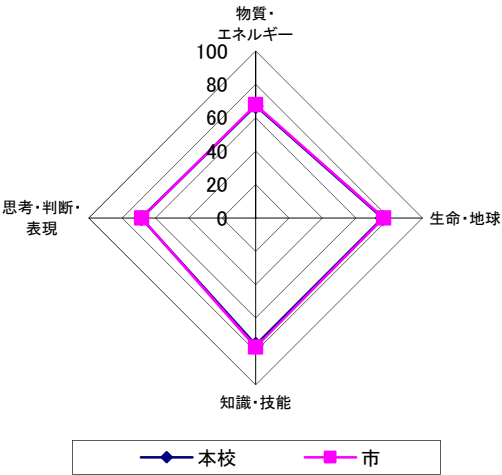


宇都宮市立瑞穂台小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度		
		本校	市	参考値
領域別	物質・エネルギー	67.1	67.8	64.1
	生命・地球	76.2	76.7	78.3
観点別	知識・技能	76.1	77.4	78.3
	思考・判断・表現	68.5	68.3	66.2

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
物質・エネルギー	平均正答率は市平均をやや下回っている。 ○実験の操作や実験の結果に関してはよく理解し、十分身についている。 ●水に溶けたものを取り出す方法について、適切な言葉を選ぶことが難しく、語句の定着が不十分であった。	・実験の結果から物の性質や規則性について理解はしているものの、理科の事象と日常生活とが結びつけられるようにしていく。 ・教科書に出てくる大切な言葉を使って自分の考えを書く機会を多く設けていったり、小テスト等を活用し、語句の定着を図る。
生命・地球	平均正答率は市平均をやや下回っている。 ○植物の観察のように、実際に観察し得られた知識に関しては、よく理解できている。 ●動物のからだのつくりとはたらきのように、実感を伴うことが難しい臓器や血液のはたらきに関しては、理解が十分させていない。	・臓器や血液のはたらきに関しては、動画や模型を活用し、興味をもたせたり、印象に残るように指導していく。 ・教科書に出てくる大切な言葉を使って自分の考えや分かったことなどをまとめる機会を設ける。 ・苦手とされる単元や学習して時間がたった単元について、復習や補習を行い、知識の定着を図る。 ・理科の事象と日常生活との関わりが結び付けられるよう支援していく。